

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化、終末期にむけた方針について契約書に添付しているが、契約時にその同意を交わすことは心理的段階も踏まえて口頭説明のみで、その時期が近づいた時点で、主治医、看護師、から説明を行い同意を得ているようにしている。	入居契約時に、これまでホームで実践してきた終末期支援や、重度化支援の取り組みの資料を作成、可視化することでご家族の心理的負担を緩和できるように図り、契約時の同意が得られるように取り組んでいく	①これまでの看取り支援、重度化支援の資料を基に、簡易的な「太陽の丘での重度化、終末期支援の取り組み」と題した資料を作成する ②契約書 項目13、「重度化した場合の対応に関わる指針」に同意欄を追加する	2ヶ月
2				③今後、入居される利用者については、①を基に説明を行う ④現在の入居者家族に上記内容について相談をしたところ、入居時に重度化までの説明を受けても、そこまでの余裕がないと返答されたご家族が多く、継続的に説明をしてもらい、同意を得た方が良い、入居契約時に同意ということには無理強いしないでほしいとの意見があった為、新規契約については無理強いを避けて同意を得ることとしたい	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。